

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかるお願い

【ホール利用者】

ドリームシップ（下関市生涯学習プラザ）＜2021年6月21日現在＞

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者相互の安全のため、以下の対策をお願いします。

◆基本的な感染防止対策

- ・マスクの原則常時着用
- ・手指の消毒や手洗いの徹底
- ・大声を出さないことの奨励、咳エチケット
- ・相互の社会的距離の確保
- ・換気の励行
- ・飲食用に感染防止を行ったエリア以外での飲食の制限
- ・厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）の活用
- ・検温を励行し、平熱と比べて高い発熱がある場合や下記の症状等に該当する場合には自宅待機等の対応をとる
 - ▶咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・臭覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 等の症状
 - ▶PCR検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ▶過去2週間以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

■具体的な感染防止策

（1）事前調整

- ・仕込み・リハーサル・撤去において余裕あるスケジュールを設定してください。
- ・休憩時間や入退場時間は余裕を持った設定をしてください。

(2) 客席の配置 (収容率)

- ・配席は、原則として指定席にするなど主催者側で管理調整できるようにしてください。
- ・地域の感染の収束状況、公演の内容、上演時間、想定される観客層等を踏まえつつ、来場者による大声での歓声、声援、唱和等がないことを前提としうる公演については、必要となる感染防止対策を講じた上で、定員に余裕をもって開催してください。
- ・上記以外の公演は、マスク着用、発声の抑制の周知及び事業者による個別注意など必要となる感染防止対策を総合的に講じた上で、原則として収容率を50%以内としてください。
※異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5名以内)では座席等の間隔を設ける必要はありません。すなわち、収容率は50%を超える場合もあり得ます。
- ・隣同士の配席とする際は、座席のひじ掛けの使用を左右いずれかに統一してください。
- ・客席の最前列席は舞台上から十分な距離を取ることとし、最低でも水平距離で2 m以上を設けてください。それが困難な場合は、フェイスシールドの着用など距離を置くことと同等の効果を有する措置を講じてください。

(3) 公演関係者

- ・氏名及び緊急連絡先の名簿を作成してください。
 - ・公演の表現形態に応じて、出演者間で最低1 mを目安とした十分な間隔を取るなど、可能な限り感染防止に努めてください。
 - ・楽屋では、使い捨ての紙皿やコップを使用してください。
 - ・仕込み・リハーサル・本番・撤去等において、十分な時間設定で密な空間の防止に努めるとともに、十分な感染防止措置を講じてください。
 - ・楽屋や受付、物販等で出たゴミは原則持ち帰るようにしてください。
 - ・ホール、楽屋は、当館にて除菌作業を行っています。
- 利用後、利用者による消毒は基本的に必要ありませんが、特に汚れた場合は、水拭きをしてください。アルコールや次亜塩素酸は、使用しないでください。 (裏面へ)

(4) 来場者

- ・会場入場時に検温の対策を講じてください。
- ※サーマルカメラの貸し出しあり。
- ・入退場時の密集回避のため、時間差の入退場や同線の確保、人員の配置等を行うことにより、十分な距離（最低1m）の間隔を保持してください。
- ・入待ち・出待ち、面会等は控えるよう呼び掛けてください。
- ・来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成、公演後2週間保存してください。また、来場者に対して、こうした情報が来場者から感染者が発生した場合など必要に応じ保健所等の公共機関へ提供され得ることを事前に周知してください。

(5) 会場

①接触感染防止

- ・会場入口等必要な個所に手指消毒用の消毒液を設置してください。
- ・会場内の不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行ってください。
- ・物品を介した接触感染を防止するため、入場時のチケットもぎりの簡略化（来場者が自分で半券をもぎって箱に入れ、主催者がそれを目視確認する）等を検討してください。
- ・チラシ・パンフレット・アンケート等の手渡しは極力避けてください。避けられない場合には手袋の着用を徹底してください。
- ・プレゼントや差し入れ等は控えてください。

②飛沫感染防止策

- ・感染リスクが高まるような演出（声援を求める、来場者をステージに上げる、ハイタッチ等）は控えてください。
- ・来場者の案内や誘導に際しては十分な間隔（最低1m）を取るとともに、マスク着用に加え必要に応じてフェイスシールド等を着用してください。

- ・来場者と接する窓口（招待席、当日券窓口）等では、アクリル板や透明ビニールカーテン等の間仕切りを設置し、来場者等との間を遮蔽してください。
- ・客席内はマスク着用を必須とし、未着用来場者には配布や販売等を行うことにより着用を徹底してください。
- ・休憩時間や入退場時間は、余裕ある時間を設けてください。
- ・休憩時間や入退場時には会話抑制を周知するとともに、ロビー等近距離における対面での会話や滞留を避けるよう促してください。
- ・休憩時間や退場時の客席からの移動に際しては券種やゾーンごとの時間差とし、滞留を抑制してください。
- ・トイレでは、十分な間隔（最低1m）を空けた整列を促してください。
- ・物販は、現金の取扱いをできるだけ減らすため、オンラインでの販売や、キャッシュレス決済を推奨します。
- ・オペラグラス等の貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は貸し出しを行わないようにしてください。

■公演後の対応

①感染が疑われる者が発生したとき

- ・公的機関による聞き取り、情報提供等に協力してください。なお、個人情報保護の観点から、名簿等の取り扱いには十分注意してください。

②公演会場の消毒

- ・全公演終了後に、清掃業者が会場座席の消毒を行います。1日に複数回、または数日にわたる公演の場合、その間の消毒は行いませんのでご了解ください。